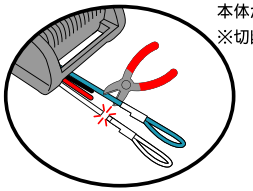
BRAITH BE-725 ウインカーポジションユニット

この度は本製品をお買い上げ頂き誠に有難うございます。
安全のためお取付・ご使用前には必ずこの説明書をお読みください。

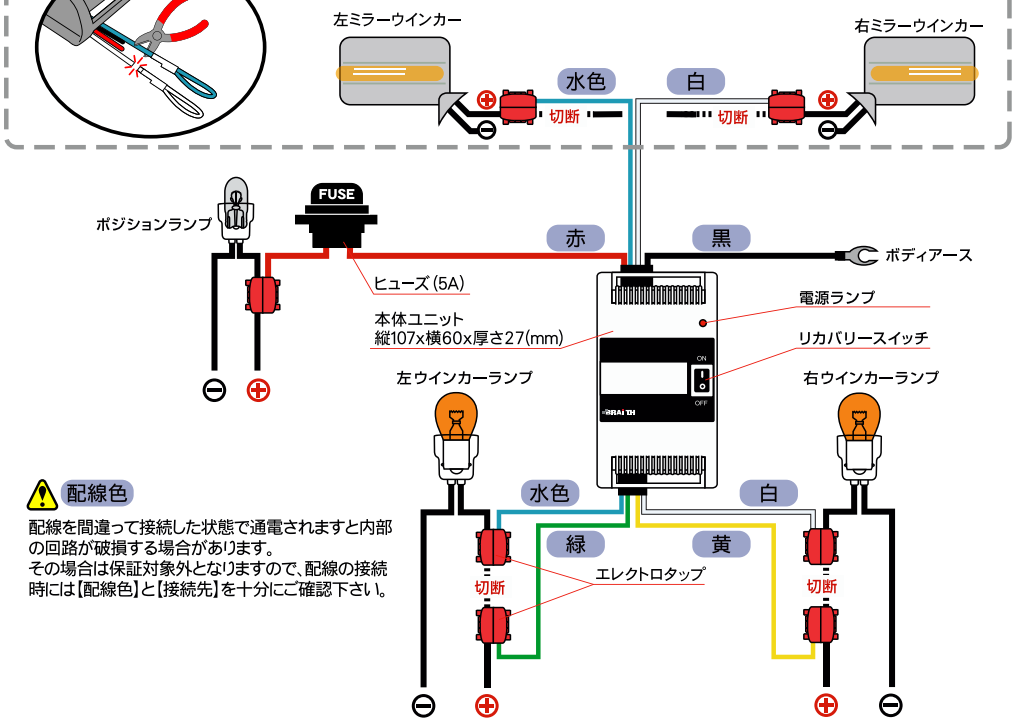
ウインカーポジションユニット配線図

サイドウインカー ミラーウインカー に接続する場合

⚠ 車両によってはサイド(フェンダー)ウインカーに接続した際に、ウインカーの点滅速度が変化してしまう場合があります。その際はサイド(フェンダー)ウインカーのバルブを負荷の少ない市販のLEDバルブ等に変更してご使用下さい。



本体から出ている「ループ状のコード白・水色」をカットして(左図参照)図のように+の配線に接続して下さい。
※切断した配線はショートしないようにビニールテープ等で確実に処理して下さい。



⚠ 配線色

配線を間違って接続した状態で通電されますと内部の回路が破損する場合があります。
その場合は保証対象外となりますので、配線の接続時には【配線色】と【接続先】を十分にご確認下さい。

⚠ 警告 ◆重要◆安全にご使用頂くために必ずお読みください。

- 本製品の分解、改造は絶対に行わないで下さい。
- 本来の目的以外に使用しないで下さい。
- 分解・改造・本来の目的外の使用・誤った取付により発生する不具合・事故・製品の破損に付きましては一切の責任は負いかねます。また補償もできませんのでご了承下さい。
- 本体、配線の固定は可動部や高温部をさけて固定して下さい。
- ショートによる事故防止のため配線切断部の絶縁は確実に行って下さい。
- 脱落の恐れがありますので本体は確実に固定して下さい。

⚠ 注意 必ずお読みください。

○本製品はDC12V車専用です。トラック等の24V車には取り付けられません。
○一部車種で本製品を取り付ける事で電球切れ警告灯が点灯する場合があります。
○フロントウインカーのバルブが2個以上の車両には取り付けられない場合があります。
○本製品は防水仕様ではありません。水のかかる場所への設置はおやめ下さい。特にスクーター・バイクにご使用の際はご注意下さい。

取付方法

《最初に本製品の取り付け位置配線の取り回しを想定してから作業を始めて下さい。》

●予め車両のウインカー作動時に+信号が流れる配線を検出しておいて下さい
●検電テスターや配線図をお持ちでない、または検出部位が分からない場合は車両販売店等での確認をお勧めします。
※一部の車両においてウインカーランプ(ソケット部)への+配線が2本ある場合があります。
その際は2本とも切断し、市販の端子等を用い2本束ねて本製品のコードへ接続して下さい。
●感電事故防止のため、装着車両の取扱説明書に記載された方法でバッテリーのマイナス端子を外してから作業を行って下さい。

配線の接続

左配線図の要領で車両側のコードに付属のエレクトロタップを用いて接続して下さい。
⚠ 間違って接続した状態で通電しますと本体内部の回路が破損する場合がありますので【配線色】と【接続先】を十分にご確認下さい。

本体の固定

a) 本体ケースを付属の両面テープを使用し車両に貼り付けて下さい。
その際、貼付面の汚れや油分をしっかり取り除いて下さい。
b) 両面テープが使用できない場合は本体ケース両端のハンドル部を利用して市販のタイラップ等で固定する事もできます。
⚠ HIDランプやイグニッション等の高圧ケーブル類から離して本体や配線を固定して下さい。
ノイズにより動作の不具合が発生したり製品が故障する場合があります。

使用方法

◆明るさ調整

①車両のポジションライトを点灯します。
②本製品のリカバリースイッチをONにし3秒放置します。
③リカバリースイッチをOFF⇒ONと10回操作します。
(10回目の点灯でウインカーが100%の点灯状態になります。)
④100%→0%の点灯を2回繰り返しますので、お好みの明るさになった時にスイッチをOFFにします。
⑤改めてスイッチをONにして完了です。
※④の手順で100%→0%を2回繰り返しますと消灯状態になります。
その際は②の手順に戻って設定し直して下さい。

⚠ 明るさ調整機能で明るく調整した場合、長時間点灯すると電球の発熱により車両のウインカーレンズが変形・溶解する恐れがあります。
通常は50%程度の明るさでのご使用をお勧めします。

◆モードの切り替え

以下の手順でウインカー作動時の反対側ウインカーが「点灯モード」「消灯モード」の切り替えができます

●消灯モード→点灯モード
①車両のポジションライトを点灯し本製品のスイッチをONにします。
②左ウインカーを作動させます。
③そのまま本製品のスイッチをOFF-ONと5回操作します。
④5回目の点灯で左右のウインカーが100%の点灯状態になり数秒後に右ウインカーのみ消灯します。
消灯が確認できたら設定完了です。
●点灯モード→消灯モード
①車両のポジションライトを点灯し本製品のスイッチをONにします。
②右ウインカーを作動させます。
③そのまま本製品のスイッチをOFF-ONと5回操作します。
④5回目の点灯で左右のウインカーが100%の点灯状態になり数秒後に左ウインカーのみ消灯します。
消灯が確認できたら設定完了です。
※車両のポジションランプ点灯スイッチでも同様の操作が行えます。
●④の手順後、再度スイッチをONにして頂き設定終了です。

※「車幅灯(ポジションランプ)の色は白色・淡黄色・橙色でありその全てが同一である事」と定められています。
純正ポジションランプが装着された状態では、本システムにおいて純正ポジションランプとウインカーランプの色が異なるため車検対応不可です。リカバリースイッチをOFFにした場合車検対応となります。

車検に付いて

製造年式・各ランプの色の違い・明るさ等の条件で車種ごとに保安基準が異なります。
本製品を作動させたまま車検を受ける場合は、予め該当車両の保安基準に本製品の設定を合わせる必要があります。
(保安基準・検査基準等は陸運局、車検場等でお調べ下さい。)
また、車検場によって保安基準(検査基準)の解釈が異なる場合があり、基準内の設定でも車検をクリアできない場合があります。

本製品のリカバリースイッチをOFFにした状態で車検を受けられることを強くお勧めします。

BRAITH 有限会社ブレイス
〒454-0806 名古屋市中川区澄池町8-25
TEL / 052-353-1126